

あさがおのおかあさん

白山台小学校 一年 佐々木 萌結

なつやすみ、あさがおのおかあさんだいさくせんが、はじまりました。

「りっぱなおかあさんになってね。」

わたしのおかあさんが、いいました。わたしは、なにかからはじめようか、かんがえました。

「おもいついた。」

わたしがいいました。

「あのね。まず、おかあさんのしごとをしらべてみる。」

わたしは、じゆうちようをもつてきて、いつもおかあさんに、してもらっていることをかきました。

一、ごはんをつくる。

二、せんたくをする。

三、かたづけをする。

四、だっこする。

五、おしゃべりをする。

六、いっしょにねる。

七、やさしくする。

おかあさんは、たくさんしごとをしていることがわかりました。

「あさがおのおかあさんも、たくさんしごとをしよう。」

わたしは、はりきってやるぞとおもいました。

「あさがおのおかあさん」とじゆうちようにかきました。

一、みずやりをする。

二、かんさつする。

三、おはよう、おやすみなさいをいう。

四、つちをととのえる。

五、つぼみが、なんこできたかたしかめる。

六、どんなおおきさかしらべる。

七、どんないろかよくみる。

つぎのひ、あさおきてすぐパジャマのままそとにでました。

「おはよう。」

あさがおにあいさつしました。おはながにっこりしているみたいでした。きようは、六こはながさいていました。むらさきと、あかむらさきと、みずいろのはながさいていてすごくきれいでした。にぎやかになりました。あついから、みずをたくさんやりました。

わたしは、なつやすみのあいだ、いちにちもわすれずにあさがおのおかあさんをしました。かぜで、はちがたおれたときには、おこして、ばしよをかえることもしました。しぼんだおはなで、いろみずやおおしぼなもつくりました。いまは、はなのあと、ぷっくりたねができています。まだ、みどりです。もうすこしちやいろくなるまで、まっけないとだめだと、ほんにかいてありました。だからたのしみにまっけています。

わたしのあさがおのおかあさんだいさくせんは、だいせいこうです。すこし、りっぱになりました。